

田無小学校・田無第三中学校の親子給食の見直しに係る田無第三中学校の親校について

1 田無第二中学校・ひばりが丘中学校の学区の見直しについて

平成 33 年 4 月から

現行		見直し後	
小学校	進学中学校	小学校	進学中学校
谷戸小学校	田無第二中学校	谷戸小学校	ひばりが丘中学校
住吉小学校	ひばりが丘中学校 明保中学校	住吉小学校	田無第二中学校 明保中学校

学務係の推計によると、住吉小学校から田無第二中学校に進学する児童は、概ね 50% 程度である。

2 中学校給食配送委託料について

住吉小・ひばりが丘中の組み合わせを除く 8 校の配送業務について、それぞれの案での見積もりを徴取した。

	内 容	金 額	距離
1 現 行	田無第三中学校の親校を田無小学校とした場合 (現行) の委託料	48,070,800 円	田無⇒三中 1.2km
2 案	田無第三中学校の親校を住吉小学校とした場合 の委託料	48,344,040 円	住吉⇒三中 4.4km 谷戸⇒二中 0.5km
3 案	田無第三中学校の親校を谷戸小学校、田無第二中 学校の親校を住吉小学校とした場合の委託料	48,355,920 円	住吉⇒二中 3.0km 谷戸⇒三中 3.0km

1.1km の差

※給食回数は平成 30 年度と同程度 (各校年間 180 回)、人件費は平成 30 年度の制度で計算している。また、金額はいずれも消費税を含み、消費税は 8% で計算している。

3 配送にかかる時間について

【往路】

学校名	出発時間		学校名	到着時間	かかった時間	実走距離
住吉小学校	10 : 50	→	田無第三中学校	11 : 05	15 分	4.4km
住吉小学校	10 : 50	→	田無第二中学校	11 : 00	10 分	3.0km
谷戸小学校	11 : 05	→	田無第三中学校	11 : 16	11 分	3.0km

【復路】

学校名	出発時間		学校名	到着時間	かかった時間	実走距離
田無第三中学校	13 : 41	→	住吉小学校	13 : 57	16 分	4.3km
田無第二中学校	13 : 55	→	住吉小学校	14 : 05	10 分	3.0km
田無第三中学校	13 : 40	→	谷戸小学校	13 : 48	8 分	2.9km

4 新通学区域による想定児童生徒数について

児童生徒数（平成 30 年 5 月 1 日）

学校名	児童数	学校名	生徒数
住吉小学校	361 人	ひばりが丘中学校	533 人
谷戸小学校	353 人	田無第二中学校	378 人

※田無二中は、中学校給食開始以降、最大で H26.5.1 現在で 484 人

児童生徒数推計（平成 36 年度まで）

学校名	推計値	学校名	推計値
住吉小学校	300 人台半ば	田無第二中学校	400 人台後半
谷戸小学校	400 人台前半	田無第三中学校	300 人台後半

※今後、状況により推計値が変動することがあります。

5 結論

検討経過を踏まえ、平成 34 年度から、谷戸小学校を田無第三中学校の親校とし、住吉小学校を田無第二中学校の親校とする。

6 結論に至った理由

- (1) 食数の観点では、住吉小学校と谷戸小学校は、田無第二中学校と田無第三中学校のどちらの親校になっても親子校の合計の食数が 1,000 食を超えることはなく、給食室の機能の観点からも、どちらの中学校の親校になっても給食を提供することが可能である。
- (2) 配送時間の観点では、概ね 10 分程度で配送ができる住吉小学校と田無第二中学校、谷戸小学校と田無第三中学校の組み合わせが優位である。
- (3) 委託料の観点では、どちらの組み合わせでも大きな影響はない。
- (4) 通学区域の観点では、田無第三中学校は、住吉小学校、谷戸小学校のいずれが親校となった場合も進学する児童はなく、優位性に差はない。しかし、田無第二中学校は、通学区域の見直しにより現在の親校である谷戸小学校からは進学せず、住吉小学校から進学することになるため、住吉小学校を新たな田無第二中学校の親校とすることが優位であると考えられる。